令和7年

笛吹市議会
第1回臨時会会議録

令和7年1月28日 開会

令和7年1月28日 閉会

山梨県笛吹市議会

笛吹市告示第5号

令和7年笛吹市議会第1回臨時会を次のとおり招集する。

令和7年1月21日

笛吹市長 山下政樹

1. 期 日 令和7年1月28日 午前11時
2. 場 所 笛吹市役所議場

○ 応招・不応招議員

応招議員（19名）

1番	樋口 滝人	2番	三枝 賢治
3番	荻野 陽子	4番	松本 なつき
5番	山本 茂貴	6番	鈴木 駿一
7番	岡 由子	8番	落合 俊美
9番	河野 正博	10番	山田 宏司
11番	河野 智子	12番	荻野 謙一
13番	神澤 敏美	14番	保坂 利定
15番	古屋 始芳	16番	海野 利比古
17番	中川 秀哉	18番	渡辺 清美
19番	神宮 司正人		

不応招議員（なし）

令和 7 年

笛吹市議会第 1 回臨時会

1 月 2 8 日

令和7年笛吹市議会第1回臨時会

1. 議事日程(第1号)

令和7年1月28日
午前11時00分開議
於 議 場

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 市長あいさつ並びに提出議案要旨説明
日程第 4 議案第1号 令和6年度笛吹市一般会計補正予算(第7号)について

2. 出席議員は次のとおりである。(19名)

1番	樋口 滝人	2番	三枝 賢治
3番	荻野 陽子	4番	松本 なつき
5番	山本 茂貴	6番	鈴木 駿一
7番	岡 由子	8番	落合 俊美
9番	河野 正博	10番	山田 宏司
11番	河野 智子	12番	荻野 謙一
13番	神澤 敏美	14番	保坂 利定
15番	古屋 始芳	16番	海野 利比古
17番	中川 秀哉	18番	渡辺 清美
19番	神宮 司正人		

3. 欠席議員

(な し)

4. 会議録署名議員

5番 山本 茂貴 6番 鈴木 駿一

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名（7名）

市 長	山 下 政 樹	総 務 部 長	雨 宮 和 博
総合政策部長	返 田 典 雄	保健福祉部長	西 海 好 治
総 務 課 長	小 林 匡	政 策 課 長	小 澤 宏 之
財 政 課 長	柿 嶋 信		

6. 職務のため議場に参加した者の職氏名（3名）

議会事務局長	井 上 博 之
議 会 書 記	宮 澤 ま な 美
議 会 書 記	小 澤 卓 也

○議長（神宮司正人君）

ただいまの出席議員は19名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年笛吹市議会第1回臨時会を開会いたします。

開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

令和7年笛吹市第1回臨時会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げさせていただきます。

議員各位には、日頃より、市政の運営にご理解とご協力をいただいておりますことを御礼を申し上げます。

さて、新しい年を迎え、私ども市議会は、さらに責任の重大なことを一層痛感し、精進いたしたい覚悟でございます。

市民生活の安定と福祉の向上を図るため、社会経済情勢等の変化に即応して、山積する諸課題を着実に乗り越え、いかに実現していくかにあります。

行政の内容と運営の方法を改善し、市民奉仕の徹底化を図ってまいりたいと存じます。

さて、今議会には市長より補正予算案1件が提案されております。

議員の皆さまには、会期中、慎重にご審議をいただきますようお願いを申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布をしたとおりでございます。

報告事項を申し上げます。

地方自治法第121条の規定により、市長に出席を求めましたところ、お手元の名簿のとおり説明員の出席の通知がありました。

本日、副市長 深澤和仁君より欠席届が提出され、これを受理しましたのでご報告いたします。

○議長（神宮司正人君）

日程第1 「会議録署名議員の指名」を行います。

会議規則第79条の規定により

議席第5番 山本茂貴君および

議席第6番 鈴木駿一君

の両名を会議録署名議員に指名をいたします。

○議長（神宮司正人君）

日程第2 「会期の決定」を議題といたします。

お諮りをいたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日とすることに決定をいたしました。

○議長（神宮司正人君）

日程第3 市長あいさつならびに日程第4 議案第1号を議題とし、提出議案に対する要旨説明を求めます。

市長、山下政樹君。

○市長（山下政樹君）

令和7年笛吹市議会第1回臨時会を招集したところ、ご多用にもかかわらず早速ご参集を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、1月18日の午後に春日居町の大蔵経寺山で発生した林野火災は、空気の乾燥や夜間の強風などの影響もあり、収束に時間を要しましたが、昨日、ようやく延焼のおそれがない状態と確認されました。

現在、残り火の見回りを行っているところで、間もなく鎮火に至る見通しです。

約43ヘクタールと、大きな面積を焼失しましたが、懸命な消火活動により、現在のところ、幸いにも人的被害や建物への延焼は確認されていません。

火災現場は急傾斜地であり、立ち入りが困難な場所であったことから、市では19日に県を通じて総務省消防庁への広域航空消防応援を要請するとともに、火災の状況を踏まえ、自衛隊への災害派遣要請を行い、同日以降、東京都や群馬県、静岡県、防災ヘリコプター、陸上自衛隊立川駐屯地第一飛行隊や木更津駐屯地第1ヘリコプター団、航空自衛隊入間基地航空救難団による空中消火活動が実施をされました。

地上においても、甲府地区消防本部とも連携を図る中で、これまでに市消防本部員延べ210人、市消防団全7分団の団員延べ約640人、そして陸上自衛隊北富士駐屯地隊員延べ約70人が、危険の伴う山中での消火活動を行いました。

消火活動にご尽力いただいた自衛隊や山梨県警察、東京消防庁航空隊、群馬県防災航空隊、静岡県消防防災航空隊、山梨県消防防災航空隊、市消防本部、市消防団をはじめ関係機関の皆さま、また支援物資の提供等、ご協力をいただいている春日居町区長会や春日居町各行政区の皆さまに、改めて深く感謝を申し上げます。

今後は、国や関係機関によって被害状況と発生原因の把握に向け、調査が進められることとなっています。市においても、警察と合同で現場確認を行いながら、登山道を中心に火の取り扱いに関する注意喚起の看板等を設置するなど、再発防止に向けた取り組みを行う予定です。

山梨県内は、春にかけて引き続き非常に乾燥した傾向が続きます。市民の皆さまには、各家庭はもちろんのこと、農地や山林での火の取り扱いなど、十分ご注意くださいようお願いいたします。

それでは、本日、提出しました案件について、概略をご説明申し上げます。

提出しました案件は、補正予算案1件です。

「令和6年度笛吹市一般会計補正予算（第7号）について」は、既定の予算額に歳入歳出それぞれ2億7,108万円を追加し、総額を471億7,477万円とするものです。

令和6年11月22日、国は物価高騰対策として令和6年度住民税非課税世帯への給付を盛り込んだ「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を閣議決定をし、12月

17日に成立をいたしました補正予算（第1号）において、住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円を給付するとともに、18歳以下の児童一人あたり2万円を加算して給付することとしました。

国は、可能な限り早期の予算化を求めており、市では低所得者支援のため、早急に給付できるように補正予算を編成したものです。

歳出として、住民税非課税世帯への給付金支給に係る費用として「令和6年度住民税非課税世帯への給付金事業」に2億7,108万円を追加をし、その財源として国庫支出金「物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金」に同額を追加をしました。

以上、本日提出しました案件について、ご説明いたしました。

よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（神宮司正人君）

市長の説明が終わりました。

議案第1号の質疑を行います。

質疑はありませんか。

（なし）

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第1号については、会議規則第36条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

よって、議案第1号は委員会への付託を省略することに決定いたしました。

議案第1号の討論を行います。

討論はありませんか。

（なし）

討論を終結いたします。

これより議案第1号の採決を行います。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

起立全員でございます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会に付議されました案件は全て終了いたしました。

以上をもちまして、令和7年笛吹市議会第1回臨時会を閉会といたします。

大変ご苦労さまでございました。

閉会 午前11時13分

会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためにここに署名する。

笛吹市議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員

本会議録の作成にあたった者の氏名は次のとおりである。

議会事務局長	井上博之
議会書記	宮澤まな美
議会書記	小澤卓也